

## 町民の声

「人生は一度だけ」

徳丸 中野 良雄

徳丸に生まれ大学まで卒業し、就職して福岡、兵庫に住み平成元年に帰郷し現在に至っている。

徳丸は松前町の東のはずれ砥部町と伊予市北を重信川に挟まれた農業振興地域です。川北の松山市には高層マンション、飲食店などがあり都会ですが、徳丸は、まるで北朝鮮のように家と田んぼ

しか見当たりません。

農業は盛んで米麦の出荷。野菜は京ネギ、そら豆、レタス、スイートコーンなどが採れ、出荷協議会もあります。

最近、近くに産直市ができ私も出荷しております。隣近所の方々と朝早くから取り入れ出荷しております。しかし、単独で出来る作業、出荷には限界があります。NPOを設立するか、農園という看板で商品をPRするか、現在、検討中であり

隣に松山市という大消費地を控えているのです

がまとまりが無く、それぞれの農家が昔ながら作るだけ、出荷するのは市場または農協という感じ

です。松前町としての農業政策を考案し、農家がそれぞれ独自色を出して野菜を出荷する事を考えないと、今のように農協の指導のまま、同じものを同じ時季に作っていたのでは価格は抑えられ、数量は伸びないでしょう。3年半のブランクの



後、自民党政治がどう変わり農業政策もTPPを考慮して世界に通用する製品を出荷できるよう望んでおります。

町民の声の原稿をお寄せ下さい

町政や議会、本誌に対するご意見・ご要望などをどしどしお寄せ下さい。

(500字程度)

【宛先】

松前町筒井631

議会広報編集特別委員会

「町民の声」

Fax 985-4148

E-mail :

500gikai@town.masaki.ehime.jp

## 傍聴席

傍聴席にて思うこと

北黒田 大西 武夫

現在、松前町から借りているランドゴルフ場が今回の土地造成工事の該当地となり、どうなるのか気になるところなので、仲間と議会を傍聴しました。

私の第一印象としては

議会進行の流れがうまくいっているように感じました。

議会としての施策の監視チェックとしては、おおむねよくやってくれているように私は感じます。今後においても、これを続けて行くことを希望するところです。

ただ、議会とは住民の代表ですので、その声を吸い上げて地域住民の付

託に答え住民の心を忘れず大所高所に立ってほしいと思います。

傍聴者が少ない日もありましたが、大切な議会ですので、より多くの人が傍聴をした方がよいと思います。

## パソコンから傍聴

議会のライブ中継

松前維新

本会議をライブ中継でパソコンから傍聴できるようになり、時間があれば傍聴している。リアルタイムで議会の様子が分かり、大変よいことだと思うが、平日の昼間のためゆっくりと傍聴できない。ぜひ、録画中

継も実施していただきたい。

また、議会の夜間や土・日曜日開催も検討してみてもどうだろうか。傍聴者も増え、町民の議会への関心も高まると思うし、議員、理事者の意識も高まるのではない

か。



## 傍聴の「案内」

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由にできます。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

多くのみなさんの傍聴を庁舎5階でお待ちしております。

(次回は3月上旬中旬の予定です)